

令和7年2月5日

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 足立 信也 殿

所在地 大分市大字森町804番地の1
団体名 別保校区自治会長連合会
代表者氏名 会長 栄福 昭弘
電話 097-522-2469
担当者名 XXXXXXXXXX
担当者連絡先 XXXXXXXXXX

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 別保鶴崎踊り大会
2. 事業の概要 別保校区の住民を対象として「鶴崎踊り大会」を開催する。
参加者の増大を図るため、各自治会や団体と連携し、広報、企画を強化し、子どもから高齢者まで幅広い世代に参加してもらいやすいことを重点目標とする。
世代を超えた地域交流の促進を図り、また、伝統の踊りを継承していく。
3. 事業費 550,000 円
4. 交付申請額 300,000 円
5. 概算交付 ☐概算交付を希望する。
☒概算交付を希望しない。
※ 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。
6. 添付書類 (1) 団体調書(様式1-1、1-2)
(2) 事業計画書(様式2)
(3) 収支予算書(様式3)
(4) 団体要件・事業要件確認シート(様式4)
(5) 誓約書(様式5)
(6) 規約、会則、定款等の写し
(7) その他市長が必要と認める書類

- (i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)
(ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団 体 調 書

1 団体の概要

団 体 名	(ふりがな) べっ ぽ こうく じ ち かい ちょうれん ぎょうかい 別保校区自治会長連合会				
住所	〒870-0127 大分市大字森町804番地の1				
代表者氏名	(ふりがな) えいふく あきひろ 栄福 昭弘		FAX (団体)	097-522-2469	
電話 (団体)	097-522-2469		E-mail (団体)	Ko-beppo@oct-net.ne.jp	
設立年月日	平成21年4月1日	ホームページ	有 ・ 無	団体構成員数	18人
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1つ)	3		その他の 分野	
連絡責任者 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	住所				
	氏名	(ふりがな) 氏名	FAX		
	電話	電話	E-mail		
主な活動地域	☐ 市内全域 ☐ 大分中央 ☐ 大分東部 ☐ 大分西部 ☐ 大分南部 ☐ 南大分 ☒ 鶴崎 ☐ 大南 ☐ 植田 ☐ 大在 ☐ 坂ノ市 ☐ 佐賀関 ☐ 野津原 ☐ 明野				
団体の活動目的 ※簡潔明瞭に記入してください	別保校区内の自治会相互の連絡調整と融和を図り、自治会で行なう各種行事を滞りなく実施する。 また、各種の活動を通して、校区内住民の福祉の向上と地域社会の健全な発展に寄与する。				
これまでの 主な活動実績	年度	事業名	実施回数	参加者数	
	令和4	別保夏まつり	1回	270名	
	令和5	別保夏まつり	1回	305名	
	令和6	別保鶴崎踊り大会	1回	330名	
これまでに補助 や委託を受けた 実績	年度	補助(委託)元	補助事業名	金額	
	令和4	大分市	あなたが支える市民活動応援事業	242,890円	
	令和5	大分市	あなたが支える市民活動応援事業	167,436円	
	令和6	大分市	あなたが支える市民活動応援事業	247,195円	

2 活動計画書

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

1% 応援
事業補助
対象事業
を記載

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回 数 (延べ)	予 算 額 (千円)
別保鶴崎踊り 大会	地域住民を対象 とし、伝統の鶴崎 踊り大会を開催	8 月	別保小学 校グラウ ンド	400 名	1	550
別保ふるさと まつり	地域の皆さんの ふれあい、親睦を 目的としたまつ り	1 1 月	別保校区 公民館内 駐車場	2,000 名	1	600
小 計					2 (a)	1,150 (c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施予定 回 数 (延べ)	予 算 額 (千円)
定例会	9 自治会の連絡 調整	毎月 30 日	別保校区 公民館	216	12	0
小 計					12 (b)	0 (d)

合 計	(a)+(b) 14	(c)+(d) 1,150
-----	---------------	------------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(a)+(b)	(c)/(c)+(d)
	14% (A)	100% (B)
全活動に占める公益的活動の割合 $\{(A) + (B)\} \div 2$ ※小数点以下は四捨五入してください。	57%	

事業計画書

事業名	別保鶴崎踊り大会	
事業内容	主な対象者	別保校区住民及び近隣住民
	内容	別保校区は他地区より転入された世帯の割合が高く、少子高齢化が進む中、地域で行なわれる各種行事に参加する人が減少している。別保鶴崎踊り大会を推進することで、校区の幅広い世代が参加し、校区内の人的交流を図りたい。また、大会に向けて自治会毎に踊りの練習をすることで、郷土の特色や伝統を知り継承していきたい。故郷大分の人々の温かさに触れ、郷土愛の構成や、地域の活性化を目指したい。近隣住民との交流促進の機会としたい。
事業スケジュール ※別紙添付可	時期(月) 6月 7月 8月	内容 実行委員会 実行委員会 告知、参加者募集 広報(自治会に案内チラシ回覧、地元紙掲載依頼) 関係団体、業者との打ち合わせ 事業実施
広報計画・方法 ※参加市民等の受益対象者の増加に向けた具体的な広報計画等	☐ ホームページ ☒ チラシ、広報誌 ☐ facebook 等の SNS ☒ その他(具体的に) ・地域の広報紙「明野タイムズ」に開催案内を掲載し、校区全戸に配布 ・各自治会を通じ、回覧により住民への周知徹底を図る ・自治会内掲示板にチラシを掲示 ・校区内の小、中学校へ参加要請を行う。生徒への鶴崎踊りの指導	
自己収益金の拡大に向けた取り組み ※自己収益金とは会費収入、事業収入や寄付金収入等であり、補助金や交付金による収入は含まれません	・校区自治会役員と連携し、開催告知を今まで以上に行い、協力体制を強化し、会員自治会からの会費から負担金の増額を推進する。 ・近隣企業等にも声掛けし、協力金をお願いする。	
見込まれる効果 ※地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか	・住民の交流、また、多世代の交流が促進され、別保校区を活性化させることができる。 ・小、中学校との連携を図ることで、校区の未来の担い手となる人材育成、発掘につながる。 ・若い世代に伝統を継承することができ、地域に対する郷土愛を育むことができ、高齢者も地域で必要とされていると感じ、社会福祉の向上につながる。	
新規事業・継続事業の別	※申請事業について、該当する□にチェックしてください。 ☐ ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 ☒ ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。	

収支予算書

事業名： 別保鶴崎踊り大会

1 【収入】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
補助金収入	300,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	250,000	会費(9自治会)の一部
事業収入		
寄附金収入		
その他		
合計	550,000	

2 【支出】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	20,000	お囃子謝礼
旅費		
消耗品費	10,000	コピー用紙、文具類
燃料費		
食糧費	20,000	お茶代
印刷製本費	40,000	案内チラシ印刷代
通信運搬費		
広告料		
保険料		
手数料・委託費	250,000	照明配線工事、信号花火打上げ、櫓組立解体
使用料・賃借料	210,000	櫓資材、バルーン照明、椅子リース代、部屋使用料
原材料費		
備品購入費		
合計	550,000	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。